

## 『地域福祉計画の概要について』

## ◆地域福祉計画とは？

## 地域福祉計画策定の目的

地域福祉の推進は、地域住民が相互に人格と個性を尊重し合いながら、参加し、共生する地域社会の実現を目指すものです。

「地域住民や社会福祉事業者、社会福祉活動を行う者が相互に協力しあうことにより、支援の必要な地域住民が地域社会を構成する一員として日常生活を営み、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられるようにすること」を目的としており、こうした地域福祉推進のために社会福祉法第107条で市町村地域福祉計画の策定が規定されています。

**住みなれた地域の中で、子どもからお年寄りまで障害のある人もない人も全ての住民が自分らしく安心した生活を送ることができるように、地域住民、事業所、行政等が協働して地域の仕組みづくりに取り組むための計画です。**

## 計画に盛り込むべき事項

- 地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉その他の福祉に関し、共通して取り組むべき事項
- 地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項
- 地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項
- 地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項
- 地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制の整備に関する事項

## 計画の構成（目次）

- 1 計画の策定にあたって（計画の位置づけ・計画期間等）
- 2 福知山市の地域福祉を取り巻く現状と課題（統計・ニーズ調査結果）
- 3 計画の方向性（基本理念・共通して取り組むべき事項・基本方針・基本目標・施策体系図）
- 4 取組の方向（分野別施策イメージ）

例）	・ 人権意識の醸成	・ 福祉教育の推進
	・ 地域とのつながりの構築	・ 住民組織等への支援
	・ さまざまな支え手の連携・育成	・ 民生委員・児童委員との連携
	・ 相談支援体制の充実	・ 防災・防犯の充実
	・ 移動支援の充実	・ 生活困窮者の自立支援
	・ 人権擁護の推進	

- 5 計画の推進と進行管理（計画の推進体制・計画の進捗状況の点検・評価）

計画の位置づけイメージ

